

提案書評価基準

【評価方法】

- (1) 出席委員の評価点数の合計が最も高い提案を第一順位とする。
- (2) 出席委員の評価点数の合計が最も高い提案が複数あるときは、「提案書評価基準」の評価項目「5 メタバース教室の設置」、「6 メタバース空間の企画、構築、運用」、「7 教職員、児童生徒がメタバース教室、メタバース空間を活用するための支援」に係る提案の合計得点が最も高い提案者を第一順位とする。
- (3) (1) 及び (2) の方法によりなお、第一順位が決定しない場合は出席委員の多数決により第一順位を決定する。それでもなお決定しない場合は委員長が第一順位を決定する。
- (4) 各評価委員の評価の合計点の平均が 168 点 (60%) に満たない場合は受託候補者として特定しない。

評価事項	評価	ポイント数					重要度	配点
1 提案の要旨								
提案内容の要旨を体系的に整理し、簡潔かつ明確に示されているか。また、業務内容を正確に理解しているか。	5:優れている 3:普通 1:劣っている	5	-	3	-	1	×3	15
2 提案者について ※特定共同企業体の場合は、構成員全体で満たしているかを判断する。								
(1) ワークライフバランスに関する取組								
以下に示す認定等の取得状況に応じて評価。 ①次世代育成支援対策推進法に基づく認定（くるみんマーク、プラチナくるみんマーク）の取得 ②女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく認定（えるぼし）の取得 ③若者雇用促進法に基づく認定（ユースエール）の取得 ④よこはまグッドバランス賞	5:2つ以上有 3:1つ有 1:無	5	-	3	-	1	×1	5
(2) 障害者雇用に関する取組								
障害者雇用促進法に基づく法定雇用率 2.2%の達成状況に応じて評価。 ・達成している（従業員 45.5 人以上）、又は障害者を 1 人以上雇用している（従業員 45.5 人未満）	5:有 1:無	5	-	-	-	1	×1	5
(3) 健康経営に関する取組								
以下に示す認定等の取得状況に応じて評価。 ①健康経営銘柄、健康経営優良法人（大規模法人・中小規模法人）の取得 ②横浜健康経営認証の AAA クラス若しくは AA クラスの認証	5:2つ有 3:1つ有 1:無	5	-	3	-	1	×1	5
3 体制、実績、プロジェクト管理								
(1) 業務実施体制								
業務の遂行に十分な従事者が割り当てられているか。	5:優れている 3:普通 1:劣っている	5	-	3	-	1	×6	30
(2) 配置予定者の業務実績、経験								
過去の類似業務において、各配置予定者が本業務における役割の経験等を有しているか。	5:優れている 3:普通 1:劣っている	5	-	3	-	1	×3	15

(3)プロジェクト管理									
進捗管理、リスク管理（個人情報漏えい等の対策や不祥事防止対策）、問題管理、ToDo管理、成果物の品質管理、変更管理の実施方法、横浜市とのコミュニケーション方法等、プロジェクト管理に必要な実施項目が、提案者の考えとともに具体的に明示されており、妥当性があるか。	5:優れている 3:普通 1:劣っている	5	-	3	-	1	×3	15	
4 運用費用									
令和7年4月以降の運用保守サービス、支援体制の内容及び費用が具体的に示されているか。また、運用コスト低減に資する工夫が具体的に明示されており、妥当性があるか。	5:優れている 3:普通 1:劣っている	5	-	3	-	1	×5	25	
5 メタバース教室の設置									
横浜市が想定するメタバース教室のイメージを正確に理解しているか。また、提案者の工夫が具体的に示されているか。	5:特に優れている 4:優れている 3:普通 2:劣っている 1:特に劣っている	5	4	3	2	1	×8	40	
6 メタバース空間の企画、構築、運用									
横浜市が想定するメタバース空間の活用イメージを満たしているか。また、モデル校における利用者にとって、安全安心な環境を整えており、魅力的な仕掛けや工夫を凝らしたものとなっているか。利用者同士が進んでコミュニケーションを取れるような仕掛けになっているか。	5:特に優れている 4:優れている 3:普通 2:劣っている 1:特に劣っている	5	4	3	2	1	×8	40	
小学校、義務教育学校、高等学校の各学校種の特色を踏まえた提案となっているか。	5:特に優れている 4:優れている 3:普通 2:劣っている 1:特に劣っている	5	4	3	2	1	×4	20	
7 教職員、児童生徒がメタバース教室、メタバース空間を活用するための支援									
支援の方法や頻度は適切か。また支援内容について、提案者の工夫が具体的に示されているか。各モデル校がメタバース空間内で海外の相手と効果的に交流することが期待できるか。	5:特に優れている 4:優れている 3:普通 2:劣っている 1:特に劣っている	5	4	3	2	1	×10	50	
8 先進事例の調査研究、成果のとりまとめ									
成果のとりまとめ方法や内容は適切か。提案者の工夫が具体的に示されているか。国内外でのメタバース空間の活用状況を正しく効率よく調査できるか。	5:優れている 3:普通 1:劣っている	5	-	3	-	1	×3	15	

満点 280